

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成26年9月18日 (2014.9.18)

【公表番号】特表2013-543605(P2013-543605A)

【公表日】平成25年12月5日 (2013.12.5)

【年通号数】公開・登録公報2013-065

【出願番号】特願2013-522010(P2013-522010)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 20/34 (2012.01)

G 0 6 Q 30/02 (2012.01)

A 6 3 F 13/792 (2014.01)

G 0 6 K 19/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 Q 20/34

G 0 6 Q 30/02 1 4 0

A 6 3 F 13/00 3 1 2

G 0 6 K 19/00 Q

【手続補正書】

【提出日】平成26年7月29日 (2014.7.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

支払口座に関連する第 1 の情報と、買得品に関連する第 2 の情報とを含む記憶データを提供するための通信装置と、

手動入力を受け取るための装置と、

を有する支払電話機を備え、前記第 2 の情報が、前記手動入力の結果として前記データ内に提供され、

前記データを受け取って複数の買得品から前記買得品を検索するためのリモートサーバをさらに備え、前記第 1 の情報に少なくとも部分的に基づいて購入取引が完了し、前記第 2 の情報に少なくとも部分的に基づいて買得品の償還が完了する、ことを特徴とするシステム。

【請求項 2】

前記支払装置が、支払いカードである、ことを特徴とする請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記支払装置が、携帯電話である、ことを特徴とする請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記通信装置が、R F ベースの通信装置を備える、ことを特徴とする請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 5】

前記通信装置が、動的磁気ストライプ通信装置を備える、ことを特徴とする請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 6】

前記支払装置が、ディスプレイをさらに備える、
ことを特徴とする請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 7】

支払口座に関連する第 1 の情報と、買得品に関連する第 2 の情報とを含む記憶データを提供する手段と、

手動入力を受け取る手段と、

を有する支払装置を備え、前記第 2 の情報が、前記手動入力の結果として前記データ内に提供され、

前記データを受け取って複数の買得品から前記買得品を検索する手段をさらに備え、前記第 1 の情報に少なくとも部分的に基づいて購入取引が完了し、前記第 2 の情報に少なくとも部分的に基づいて買得品の償還が完了する、
ことを特徴とするシステム。

【請求項 8】

前記支払装置が、支払いカードである、
ことを特徴とする請求項 7 に記載のシステム。

【請求項 9】

前記支払装置が、携帯電話機である、
ことを特徴とする請求項 7 に記載のシステム。

【請求項 10】

前記記憶データを提供する手段が、RFベースの通信装置を含む、
ことを特徴とする請求項 7 に記載のシステム。

【請求項 11】

前記記憶データを提供する手段が、動的磁気ストライプ通信装置を含む、
ことを特徴とする請求項 7 に記載のシステム。

【請求項 12】

前記支払装置が、データ表示手段を更に含む、
ことを特徴とする請求項 7 に記載のシステム。